

2002年度 第14回全国ママさんサッカー大会

アジュール兵庫優勝!

●組み合わせ

大会参加メンバーはこちら>>

●11月23日 (土) グループリーグ < 広域公園第1球技場・補助競技場 >

Aグループ<第1球技場>	広島	城山	兵庫	勝点	得点	失点	得失点	順位
フローレンス広島 (昨年度優勝地域/広島)		○2-0	●0-1	3	2	1	1	2
城山FCレディース (九州/熊本)	●0-2		△0-0	1	0	2	-2	3
アジュール兵庫 (関西/兵庫)	○1-0	△0-0		4	1	0	1	1

第1試合 9:30~ A1 フローレンス広島 (2-0) A2 城山FCレディース

第3試合 12:00~ A1 フローレンス広島 (0-1) A3 アジュール兵庫

第5試合 14:30~ A2 城山FCレディース (0-0) A3 アジュール兵庫

Bグループ<第1球技場>	ビクトリー	愛知	長野県	勝点	得点	失点	得失点	順位
FCビクトリー (関東1/東京)		○3-0	○1-0	6	4	0	4	1
愛知ママ (東海/愛知)	●0-3		●1-3	0	1	6	-5	3
長野県選抜 (北信越/長野)	●0-1	○3-1		3	3	2	1	2

第2試合 10:45~ B1 FCビクトリー (3-0) B2 愛知ママ

第4試合 13:15~ B1 FCビクトリー (1-0) B3 長野県選抜

第6試合 15:45~ B2 愛知ママ (1-3) B3 長野県選抜

Cグループ<補助競技場>	高知県	柏	LFC清水	勝点	得点	失点	得失点	順位
高知県選抜 (四国/高知)		○5-0	○2-1	6	7	1	6	1
柏ソレイル (関東2/千葉)	●0-5		●0-1	0	0	6	-6	3
LFC清水 (北海道)	●1-2	○1-0		3	2	2	0	2

第1試合 9:30~ C1 高知県選抜 (5-0) C2 柏ソレイル

第3試合 12:00~ C1 高知県選抜 (2-1) C3 LFC清水

第5試合 14:30~ C2 柏ソレイル (0-1) C3 LFC清水

Dグループ<補助競技場>	グレース	秋田	山口県	勝点	得点	失点	得失点	順位
グレース広島 (開催地/広島)		●0-1	○2-0	3	2	1	1	2
秋田L.F.C	○1-0		○2-1	6	3	1	2	1

(東北/秋田)								
山口県選抜 (中国/山口)	●0-2	●1-2	0	1	4	-3	0	

第2試合 10:45～ D1 グレース広島 (0-1) D2 秋田L.F.C

第4試合 13:15～ D1 グレース広島 (2-0) D3 山口県選抜

第6試合 15:45～ D2 秋田L.F.C (2-1) D3 山口県選抜

●大会概要

目的：生涯スポーツとして、子供を育てるママさんを中心とした女子の中・高齢者が、
●11月24日(日)決勝トーナメント<広域公園第1球技場・補助競技場>
サッカーを通じて友好と親睦を深めることを目的とする。

名称：第14回全国ママさんサッカー大会

主催：財団法人日本サッカー協会 04

主管：財団法人広島県サッカー協会

協賛：株式会社ミカサ
高知県選抜 1

後援：読売新聞社、報知新聞社、広島県教育委員会

協力：西鉄旅行株式会社 — 三菱電機ビルテクノサービス株式会社

期日：平成14年11月22日(金)～24日(日)

会場：広島市安佐南区大塚西5-1-1 広島広域公園第一球技場、補助競技場

TEL 082-848-8484 FAX 082-848-8460

参加資格：(チーム) 地域代表チームは単独・補強・選抜の内、いずれの方法でも編成できる。

11人の出場選手の年齢合計が、400歳以上であること。

(選手) 20歳以上のママさんまたは、平成14年11月22日の時点で35歳以上の登録選手とする。

(外国人選手) 5名まで登録出来、1試合3名まで出場出来る。

※登録選手証：試合会場に登録選手証(写真付)を持参しない選手は、出場できない。

参加チームお 参加チーム数は次により、選出された12チームとする。

よびその数：(1) 地域サッカー協会より推薦または選出された10チーム
各地域からの出場チーム数は次のとおりとする

北海道 1チーム 北信越 1チーム 中国 1チーム

東北 1チーム 東海 1チーム 四国 1チーム

関東 2チーム 関西 1チーム 九州 1チーム

(2) 開催地を代表するチーム 1チーム (今回は中国地域)

(3) 昨年度の優勝チームの地域 1チーム (今回は中国地域)

競技方法：(1) 3チームの4グループでグループリーグを行い、各グループ1位の4チームで決勝トーナメントを行い、優勝以下第3位までを決定する。

(2) 試合時間は50分とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。

(3) 決勝トーナメントにおいて、勝敗が決しないときは、Vゴール方式による10分間の延長戦を行い、決定しない場合は、ペナルティキック方式により勝者を決定する。

(4) 3位決定戦は行わない。

※ グループリーグの勝者に勝点3、引き分け1、敗者に勝点0とする。リーグの順位は勝点・得失点差・総得点の順(同じ場合は抽選)によって決定する。

- 競技規則：
- (1) 2002年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(大会使用球は、ミカサ5号軽量化サッカーボールとする。)
 - (2) 試合開始前に交代要員最大7名までを主審に通告しておき、そのうち5名までが主審の許可を得て交代することが出来る(自由な交代適用)
 - (3) 本大会において退場を命じられた選手は、次の一試合に出場出来ず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
 - (4) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の一試合に出場出来ない。